

医薬品を正しく購入するための 説 明 文 書

第1類医薬品

使用前には必ず添付文書を読んでください

| | | |
|---|-----------------------------------|--|
| 1 | 名称 | ベッセンH2 |
| 2 | 成分・分量 | 1錠中 ファモチジン10mg |
| 3 | 用法・用量 | <p>胃痛、胸やけ、もたれ、むかつきの症状があらわれた時、下記の1回の量を、水又はお湯で服用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人(15歳以上、80歳未満): 1回量1錠(1日服用回数2回まで 8時間以上あける) ・ 小児(15歳未満)、高齢者(80歳以上): 服用しないでください ・ 服用後8時間以上たっても症状が治まらない場合は、もう1錠服用してください。 ・ 症状が治まった場合は、服用を止めてください。 ・ 3日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師又は薬剤師に相談してください。 ・ 2週間を超えて続けて服用しないでください。 |
| 4 | 効能・効果 | 胃痛、胸やけ、もたれ、むかつき (本剤はH2ブロッカー薬を含んでいます) |
| 5 | 保健衛生上の 危害を防止 するために 必要な事項 | <p>1. 次の人は服用しないでください。</p> <p>(1) ファモチジン等のH2ブロッカー薬によりアレルギー症状(例えば、発疹・発赤、かゆみ、のど・まぶた・口唇等のはれ)を起こしたことがある人。</p> <p>(2) 医療機関で次の病気の治療や医薬品の投与を受けている人。 血液の病気、腎臓・肝臓の病気、心臓の病気、胃・十二指腸の病気、喘息・リウマチ等の免疫系の病気、ステロイド剤、抗生物質、抗がん剤、アゾール系抗真菌剤</p> <p>(3) 医師から赤血球数が少ない(貧血)、血小板数が少ない(血が止まりにくい、血が出やすい)、白血球数が少ない等の血液異常を指摘されたことがある人。</p> <p>(4) 小児(15歳未満)及び高齢者(80歳以上)。</p> <p>(5) 妊婦又は妊娠していると思われる人。</p> <p>2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。 他の胃腸薬</p> <p>3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください。</p> <p>■次に該当する人はお申し出ください■</p> <p>(1) 医師の治療を受けている人又は他の医薬品を服用している人。</p> <p>(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。</p> <p>(3) 高齢者(65歳以上)。(一般に高齢者は、生理機能が低下していることがあります。)</p> <p>(4) 次の症状のある人。 のどの痛み、咳及び高熱 (これらの症状のある人は、重篤な感染症の疑いがあり、血球数減少等の血液異常が認められることがあります。服用前にこのような症状があると、本剤の服用によって症状が増悪し、また、本剤の副作用に気づくのが遅れることがあります。)、原因不明の体重減少、持続性の腹痛 (他の病気が原因であることがあります。)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>この薬は決められた時間ごとに服用する薬ではなく、症状が出た時に服用するお薬です。食事による影響はありませんので、食前・食後・食間いつ服用いただいても結構です。1回1錠で約8時間胃酸の出過ぎをコントロールしますので、1日2回服用する場合は8時間以上あけてください。</p> </div> |
| 6 | 薬剤師が 必要と判断 する事項 | |

【注意事項】

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師にご相談下さい。